

たぎりちけい たぎりちけい  
**田切地形／田切地形のビューポイント**

交通の難所・文化的な境界線を形成する

天竜川の河岸段丘や断層崖を横断するように流れる太田切川や、中田切川、与田切川などが、段丘面を激しく侵食して形成した地形で、伊那谷の田切地形は全国的に最も顕著であることで知られる。  
田切地形を一望することができるビューポイントとして、陣馬形キャンプ場が挙げられる。



中川村陣馬形山頂より望む田切地形



与田切川



**断層地形**

以前は伊那谷は「河岸段丘」と呼ばれる地形であり、天竜川が土地を階段のように削ってきたと考えられていた。しかし、最近の研究によって、段丘は、活断層によって地盤が隆起してできてきたことがわかった。

**田切**

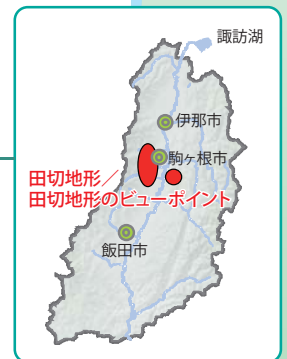
田切(たぎり)の由来は、水が突っ切って流れるその流れ方の「たぎる」が語源とも言われている。

中央アルプスの上昇によって造られた扇状地は、西山からたぎり落ちる川の水によって浸食し、深い谷を作っていた。

information

□ **アクセス**  
松川ICから20km  
車→1時間

□ **所在地**  
中川村大草  
(陣馬形キャンプ場)



(国土地理院の数値地図50000(地図画像)を使用)